

福岡、杉本典夫理事長)がNPO法人全国マンション管理組合連合会(事務局京都、穂山精吾会長)に退会届を提出していたことがこのほど分かった。国内有数の管理組合団体の退会に全管連は慰留に努めている。福管連の杉本理事長によると、七月九日全管連に退会届を郵送。福管連では同月開催の理事会で承認しているが、二月の通常総会で議題に上げておらず、「来年二月の総会で報告したい」と話している。

退会の理由は「マンション」の骨子案を発表した。

慰留も「撤回予定ない」

「現在のは杉本さんの返答。現在は杉本さんの返答。現在は杉本さんの返答。現在は杉本さんの返答。」

改修技術の向上、早期実現を

国土交通省が「リフォームトータルプラン」

国土交通省は十一月二十九日、住宅政策を新築重視からストック重視へ転換促進するための「中古住宅・リフォームトータルプラン」検討会を公表。

骨子案は同日開かれた第九回中古住宅・リフォームトータルプラン検討会で行う。

マンションに対しては現在の取り組みとして①円滑かつ計画的な修繕等のための合意形成・修繕積立金等の枠組みの整備②管理組合等発注者保護のための大規模

を實施し、来年一月下旬策定を目指す。トータルプランは平成二十二年六月十八日に閣議決定された「新成長戦略」で策定が求められ、二〇一〇年までに中古住宅流通市場を八兆円、リフォーム市場を十二兆円、計二十兆円へと規模倍増をうたつてい

専有部分サービス「販売」へ

ライフポート 西 中小管理会社対象に

ライフポート西洋(本社東京)は中小管理会社向けに、大手並みの専有部駆け付けサービスを利用可能にする仕組み「駆けつけ君」を開始する。緊急対応の協力は、緊需対応の協力会社体制やスタッフが手薄な中小管理会社にとって居住者に大手並みサービスをアピールできるような利用するのほすでに大手管理会社上位三十社中十九社が提携しているプレスデ

が重要。受託管理組合のうち加入組合は一割程度のものの評判が良く、管理員業務の負担軽減や管理会社変更の助)を開始。利用居住者社と提携し平成二十二年四月から専有部サービス「暮らし」を提供。利用居住者社が初期費用三万円等を同社に支払う。一戸当たりの月額利用料は二百五十円を想定。プレスデジ側も同仕組みを了承している。

戸規模以下の管理会社に委託している管理組合は同サービスを利用していくのが現状だった。

ライフポート西洋では同社と提携し平成二十二年四月から専有部サービス「暮らし」を提供。利用居住者社が初期費用三万円等を同社に支払う。一戸当たりの月額利用料は二百五十円を想定。プレスデジ側も同仕組みを了承している。

「駆けつけ君」はライフポート西洋が幹事会社となる。東京・東池袋の(株)セゾン保険サービスの会議室で、午後四時から六時までの、参加無料。

来月一月十九日には中小管理会社向けの説明会を行う。東京・東池袋の(株)セゾン保険サービスの会議室で、午後四時から六時までの、参加無料。

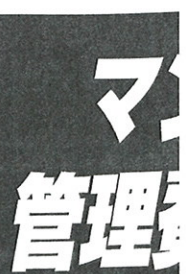
独自エコポイント再開

穴吹コミュニティ 11月21日から

穴吹コミュニティ(本社香川)と穴吹建設は十一月三十日、国の住宅エコポイント再開に合わせ、独自のポイント再発行を先行する「AN」

「アステム」に社名変更 日本ライフ 12月1日付

給排水・電気設備の総合エンジニアリング会社の日本ライフサービス(本社東京、鬼塚舜次社長)は十二月一日付で社名を「アステム」に変更した。昭和六十二年の創業当時、給排水・電気設備のメンテナンスが主体だったが、展開を目指している。



建替組合の認可権限移

建替え円滑化法改正施行令。マンション建替え円滑化法の一部改正施行令が十一月三十日に施行された。第二次一括法成立に伴う関係法令の改正。円滑化法施行令第三〇条大都市等の特例規定などが削除・改正された。

都道府県から市町村へ権限移す。改正法施行に伴い、都道府県から市町村へ権限移す。改正法施行に伴い、都道府県から市町村へ権限移す。